

貸借対照表

平成26年 3月31日現在

一般財団法人 長岡産業交流会館

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	23,549,581	0	23,549,581
未収金	1,714,396	0	1,714,396
有価証券	124,866	0	124,866
流動資産合計	25,388,843	0	25,388,843
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	100,000,000	0	100,000,000
基本財産合計	100,000,000	0	100,000,000
(2) 特定資産			
建物	1,798,546,313	0	1,798,546,313
什器備品	26	0	26
会館運営積立資産	33,100,810	0	33,100,810
事業開催積立資産	20,000,000	0	20,000,000
退職給付引当資産	33,655,640	0	33,655,640
特定資産合計	1,885,302,789	0	1,885,302,789
(3) その他固定資産			
建物	167,543,257	0	167,543,257
什器備品	550,576	0	550,576
電話加入権	533,952	0	533,952
保証金	40,000	0	40,000
その他固定資産合計	168,667,785	0	168,667,785
固定資産合計	2,153,970,574	0	2,153,970,574
資産合計	2,179,359,417	0	2,179,359,417
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	3,596,706	0	3,596,706
前受金	2,102,267	0	2,102,267
預り金	438,329	0	438,329
流動負債合計	6,137,302	0	6,137,302
2. 固定負債			
長期借入金	150,000,000	0	150,000,000
退職給付引当金	33,655,640	0	33,655,640
受入保証金	1,000,000	0	1,000,000
固定負債合計	184,655,640	0	184,655,640
負債合計	190,792,942	0	190,792,942
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
国庫補助金	57,058,218	0	57,058,218
地方公共団体補助金	628,023,418	0	628,023,418
出捐金	100,000,000	0	100,000,000
指定正味財産合計	785,081,636	0	785,081,636
(うち基本財産への充当額)	(100,000,000)	(0)	(100,000,000)
(うち特定資産への充当額)	(685,081,636)	(0)	(685,081,636)
2. 一般正味財産	1,203,484,839	0	1,203,484,839
(うち特定資産への充当額)	(1,166,565,513)	(0)	(1,166,565,513)
正味財産合計	1,988,566,475	0	1,988,566,475
負債及び正味財産合計	2,179,359,417	0	2,179,359,417

正味財産増減計算書

平成25年 4月 1日から平成26年 3月31日まで

一般財団法人 長岡産業交流会館

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[1,116,054]	[0]	[1,116,054]
基本財産受取利息	1,116,054	0	1,116,054
特定資産運用益	[107,848]	[0]	[107,848]
特定資産受取利息	107,848	0	107,848
事業収益	[143,834,631]	[0]	[143,834,631]
会館管理運営事業収益	130,631,217	0	130,631,217
産業展示室管理受託事業収益	2,487,484	0	2,487,484
不動産賃貸事業収益	10,715,930	0	10,715,930
受取補助金等	[40,714,917]	[0]	[40,714,917]
受取地方公共団体補助金	11,577,000	0	11,577,000
受取国庫補助金振替額	2,260,228	0	2,260,228
受取地方公共団体補助金振替額	24,877,689	0	24,877,689
受取国庫助成金	2,000,000	0	2,000,000
雑収益	[2,847,284]	[0]	[2,847,284]
雑収益	2,847,235	0	2,847,235
受取利息	49	0	49
経常収益計	188,620,734	0	188,620,734
(2) 経常費用			
事業費	[229,062,955]	[0]	[229,062,955]
役員報酬	4,603,200	0	4,603,200
給料手当	39,419,868	0	39,419,868
臨時雇賃金	3,553,587	0	3,553,587
退職給付費用	3,548,648	0	3,548,648
福利厚生費	7,081,097	0	7,081,097
会議費	373,242	0	373,242
旅費交通費	895,190	0	895,190
通信搬送費	837,763	0	837,763
減価償却費	72,846,131	0	72,846,131
消耗什器備品費	77,700	0	77,700
消耗品費	2,238,275	0	2,238,275
修繕費	3,219,196	0	3,219,196
印刷製本費	365,295	0	365,295
燃料費	174,700	0	174,700
光熱水料費	28,245,976	0	28,245,976
賃借料	4,268,985	0	4,268,985
保険料	1,239,650	0	1,239,650
諸謝金	606,703	0	606,703
租税公課	20,897,997	0	20,897,997
支払負担金	581,800	0	581,800
支払手数料	185,085	0	185,085
広告宣伝費	459,900	0	459,900
委託費	33,009,654	0	33,009,654
支払利息	8,647	0	8,647
雑費	324,666	0	324,666
管理費	[1,309,581]	[0]	[1,309,581]
役員報酬	196,800	0	196,800
給料手当	158,312	0	158,312

科 目	当年度	前年度	増 減
退 職 給 付 費 用	17,832	0	17,832
福 利 厚 生 費	64,175	0	64,175
会 議 費	170,279	0	170,279
旅 費 交 通 費	1,700	0	1,700
通 信 運 搬 費	10,569	0	10,569
消 耗 品 費	3,505	0	3,505
賃 借 料	23,100	0	23,100
諸 謝 金	552,497	0	552,497
租 税 公 課	21,874	0	21,874
支 払 負 担 金	35,000	0	35,000
雑 費	53,938	0	53,938
経常費用計	230,372,536	0	230,372,536
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 41,751,802	0	△ 41,751,802
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 41,751,802	0	△ 41,751,802
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固 定 資 産 除 却 損	[3]	[0]	[3]
什 器 備 品 除 却 損	3	0	3
経常外費用計	3	0	3
当期経常外増減額	△ 3	0	△ 3
当期一般正味財産増減額	△ 41,751,805	0	△ 41,751,805
一般正味財産期首残高	1,245,236,644	0	1,245,236,644
一般正味財産期末残高	1,203,484,839	0	1,203,484,839
II 指定正味財産増減の部			
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	[△ 27,137,917]	[0]	[△ 27,137,917]
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	△ 27,137,917	0	△ 27,137,917
当期指定正味財産増減額	△ 27,137,917	0	△ 27,137,917
指定正味財産期首残高	812,219,553	0	812,219,553
指定正味財産期末残高	785,081,636	0	785,081,636
III 正味財産期末残高	1,988,566,475	0	1,988,566,475

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

当法人は当期から「公益法人会計基準」（平成20年4月11日 平成21年10月16日改正内閣府公益認定等委員会）を適用している。

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券……総平均法による原価法によっている。ただし、償却原価法は重要性が乏しいため、適用していない。

(2) 固定資産の減価償却の方法

建物、什器備品……定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金……職員に対する退職金の支給に備えて期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(4) リース取引の処理方法

リース会計基準適用初年度開始前（平成20年3月31日以前）の所有権移転外ファイナンスリース取引並びにリース会計基準適用後（平成20年4月1日以後）の所有権移転外ファイナンス・リース取引の内、リース料総額が少額（3百万円以下）のリース取引及びリース期間1年以内のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

なお、未経過リース料総額は9,890,727円である。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	100,000,000	0	0	100,000,000
小 計	100,000,000	0	0	100,000,000
特定資産				
建物	1,869,791,544	0	71,245,231	1,798,546,313
什器備品	32	0	6	26
会館運営積立資産	39,100,810	9,000,000	15,000,000	33,100,810
事業開催積立資産	20,000,000	0	0	20,000,000
退職給付引当資産	30,089,160	3,566,480	0	33,655,640
小 計	1,958,981,546	12,566,480	86,245,237	1,885,302,789
合 計	2,058,981,546	12,566,480	86,245,237	1,985,302,789

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
投資有価証券	100,000,000	(100,000,000)	(0)	—
小 計	100,000,000	(100,000,000)	(0)	—
特定資産				
建物	1,798,546,313	(685,081,636)	(1,113,464,677)	—
什器備品	26	(0)	(26)	—
会館運営積立資産	33,100,810	(0)	(33,100,810)	—
事業開催積立資産	20,000,000	(0)	(20,000,000)	—
退職給付引当資産	33,655,640	—	(0)	(33,655,640)
小 計	1,885,302,789	(685,081,636)	(1,166,565,513)	(33,655,640)
合 計	1,985,302,789	(785,081,636)	(1,166,565,513)	(33,655,640)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	3,337,221,757	1,371,132,187	1,966,089,570
什 器 備 品	131,765,205	131,214,603	550,602
合 計	3,468,986,962	1,502,346,790	1,966,640,172

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
基本財産 投資有価証券			
20年国債第60回(額面1億円)	99,104,315	107,380,000	8,275,685
事業開催積立資産			
5年国債第88回(額面2千万円)	19,995,821	20,084,000	88,179
合 計	119,100,136	127,464,000	8,363,864

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
長岡産業交流会館 支援事業費補助金	長岡市	0	6,777,000	6,777,000	0	—
長岡産業交流会館 活動支援補助金	長岡市	0	4,800,000	4,800,000	0	—
民間能力活用特定施設 緊急整備費補助金	通産省	59,318,446	0	2,260,228	57,058,218	指定正味財産
民間能力活用特定施設 緊急整備費補助金	新潟県	14,828,759	0	565,024	14,263,735	指定正味財産
長岡産業交流会館 建設費補助金	新潟県	113,678,242	0	4,331,517	109,346,725	指定正味財産
民間能力活用特定施設 緊急整備費補助金	長岡市	14,828,759	0	565,024	14,263,735	指定正味財産
長岡産業交流会館 建設費補助金	長岡市	509,565,347	0	19,416,124	490,149,223	指定正味財産
受動喫煙防止対策 助成金	厚労省	0	2,000,000	2,000,000	0	—
合 計		712,219,553	13,577,000	40,714,917	685,081,636	

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	27,137,917
合 計	27,137,917

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細
財務諸表に対する注記の2. において記載している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	30,089,160	3,566,480	0	0	33,655,640

監査報告書

一般財団法人 長岡産業交流会館
理事長 大野 勉 殿

平成26年 5月19日

一般財団法人 長岡産業交流会館
監事 間島 健一



私監事は、平成25年4月1日から平成26年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに公益目的支出計画実施報告書について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、法人の財産及び損益の状況をすべて重要な点において適正に示しているものと認めます。

(3) 公益目的支出計画実施報告書の監査結果

公益目的支出計画実施報告書は、法令又は定款に従い、法人の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。

以 上